

熊本地震  
チャリティー

# ワンコインコンサート

BEETHOVEN

ベートーヴェン：ミサ曲 八長調 Op.86

# MESSE

MOZART

モーツァルト：セレナーデ 八短調 K.388

# SERENADE

《Nachtmusik》

指揮 曾我 大介

(東京ニューシティ管弦楽団 正指揮者)

独唱 浪川 佳代 - ソプラノ

高野 百合絵 - アルト

豊原 奏 - テノール

吉川 健一 - バリトン

合唱 一音入魂合唱団

管弦楽 リベラル・アンサンブル・オーケストラ

2016年9月4日(日)

開場14:30 開演15:00

入場料500円

+ 自由献金

聖ドミニコカトリック

渋谷教会 大聖堂

(渋谷駅より徒歩12分)

## 曾我 大介 (東京ニューシティ管弦楽団 正指揮者)

桐朋学園大学、ウィーン音楽大学等で、B.ハイティンク、G.シノーポリ、I.ムーシン、U.ラーヨビッチ、小澤征爾、田中雅彦、I.ケプテア、森正の諸氏に学び、1989年ルーマニア国立音楽院在学中にルーマニアでデビュー。1993年ブザンソン、1998年コンドラシンの二大指揮者コンクールで第1位。以降日本はもとより、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地のオーケストラに客演を重ねている。

ルーマニア国立放送交響楽団首席客演指揮者、大阪シンフォニカー交響楽団音楽監督などを歴任し、現在東京ニューシティ管弦楽団正指揮者、およびブラジル・ロンドリーナ音楽祭首席指揮者。音楽祭や講習会の講師、コンクール審査員、また近年は作曲家としても活躍し、その作品は日本をはじめ、イタリア、ルーマニア、アメリカ、ブラジルなどで演奏されている。2012年9月には、音楽之友社の『歌う人のための《第九》合唱譜』出版にあたり、豊富な演奏経験を生かして監修を務め、2013年7月に『《第九》虎の巻 歌う人・弾く人・聴く人のためのガイドブック』を同社から出版。デルタ・クラシックスより、東京ニューシティ管弦楽団とのCDがリリース中。ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市より、同地での長年の活動に対して名誉市民の称号が贈られている。

## 浪川 佳代 (ソプラノ)

石川県金沢市出身。洗足学園音楽大学声楽科を首席で卒業。同大附属オペラ研究所、二期会オペラ研修所マスタークラス修了。芸術インターンシップ在外研修員としてイタリア・ミラノに留学。二期会会員。

## 高野 百合絵 (アルト)

東京音楽大学在学。2011年全日本学生音楽コンクール・日本クラシック音楽コンクール全国大会、日本演奏会コンクールすべて第1位という三冠を達成。翌年、選抜高校野球大会で国歌独唱。

## 豊原 奏 (テノール)

東京芸術大学音楽学部声楽科を卒業後ドイツのフライブルクへ留学し研鑽を積む。国内外の合唱団・オーケストラと共演多数。現在、八千代男声合唱団指揮者、東京バプテスト神学校声楽講師。

## 吉川 健一 (バリトン)

国立音楽大学卒業、同大学院修了。トルトーナ国際音楽コンクール、第20回奏楽堂日本歌曲コンクール等で入賞。新国立劇場、二期会等のオペラ公演の他、札幌の第九等で高い評価を得る。二期会会員。

## 一音入魂合唱団 (合唱)

2010年日本IBM管弦楽団定期演奏会「カルメン」を契機に結成。指揮者の曾我大介氏と音楽性に富んだ密接な交流を保ち、自己研鑽に励みながら、自立した大人の混声合唱団として、社会人を中心に東京(23区)を拠点に活動を行っている。ホームページ：<http://ichion.holy.jp/>

## リベラル・アンサンブル・オーケストラ (管弦楽)

都内を拠点に活動するアマチュアオーケストラとして、2014年4月に設立。立教大学交響楽団の卒業生を中心に、現在は社会人オーケストラとの協力関係、プロ・アマを問わない演奏家との出会いを通じてメンバーを拡大している。2015年10月「第九」(ミュンゼ川崎シンフォニーホール)、2016年5月「ラ・フォル・ジュルネ音楽祭」にて曾我大介氏、一音入魂合唱団と共演。

ホームページ：<http://liberal-ensemble-orchestra.tumblr.com/>

## 会場：カトリック渋谷教会 大聖堂 (JR/東京メトロ渋谷駅より徒歩12分)



〒150-0036 東京都渋谷区南平台町18-13

渋谷駅より東急トランセ代官山行きバスにて3つ目の停留所「伊太利屋本社」下車 徒歩2分。または東急バス「道玄坂上」停留所下車 徒歩3分。

※席数に限りがありますので、ご入場いただけない場合がございます  
※未就学児のご入場はご遠慮いただいております